



特集

「ニュージェックの森づくり」始動！

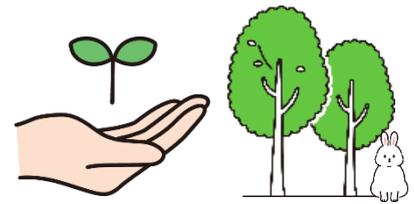
▶社内イベント他の紹介

▶技術紹介 道路グループ「新湊大橋」
国際技術グループ

「Upper Cisokan Pumped Storage Hydropower Plant
Construction Supervision（揚水発電所工事監理業務）」

▶特集

「ニュージェックの森づくり」始動！



令和6年10月1日に「大阪府のアドプトフォレスト制度」に基づく森づくり活動への参画が成就し、「ニュージェックの森づくり」活動が始まりました。今回はその内容についてご紹介します！



調印式の様子

▶大阪府アドプトフォレスト制度とは。

大阪府アドプトフォレスト制度とは、大阪府が、森林活動を希望する事業者（企業・団体）と森林所有者をマッチングするものです。

事業者は森づくり活動を通じて、森林環境の保全や地球温暖化防止、脱炭素社会の実現、SDGs（持続可能な開発目標）の達成を実現することができます。一方で土地所有者は、事業者の協力を得ながら所有林を健全に維持することが可能となります。

★詳細はこちら⇒[大阪府アドプトフォレスト制度](https://www.pref.osaka.lg.jp)



参照:大阪府「アドプトフォレスト」<https://www.pref.osaka.lg.jp>

▶ニュージェックの森づくり。

当社は、大阪府、活動候補地の森林所有者、活動地の所在する市町村、活動支援団体との間で「アドプトフォレスト^{はとほろ}ニュージェックの森づくり活動 協定書」を締結しました！

協定期間は令和6年10月1日から令和11年9月30日までの5年間で、当社地球環境グループのメンバーを中心に、大阪府河内長野市鳩原地内の植林地約3.8haの区域内において、生物多様性豊かな森へ針葉樹林や広葉樹林の混交林を目指して森林整備活動を進める予定です！



活動場所
(参照：Google Map)

★取り組み内容★

- 動植物調査
- 毎木調査
- 活動地までの通路の整備
- 下草刈り
- 針葉樹の一部皆伐、間伐
- ため池周辺や谷筋を中心とした広葉樹の植樹 など



現在の植林地はこのような様子ですが、
どんな風が変わっていくのが楽しみですね！



ワクワク…！



▶「アドプトフォレスト活動調印式」が実施されました。

令和7年2月4日（火）に、大阪府庁本館5階「正庁の間」にてアドプトフォレスト活動調印式が実施されました。

当日は、代表取締役社長の山林をはじめ地球環境グループ員ら社員数名が参加し、取り組み概要の紹介と調印書への調印を行いました！

荘厳な会場の雰囲気とは裏腹に、西野河内長野市長のご挨拶では、「社長の名前が“山林”というところにもご縁を感じる。」といったコメントで会場を湧かせたり、写真撮影時に皆が調印書を手に持つ中、何も持つものが無かった道端大阪府議会議員がニュージックちゃんぬいぐるみを抱いたり、大阪らしいユーモアあふれるムードのなか、執り行われました。



木製の調印書を
頂きました✧

▶意気込みをお伺いしました！

頼もしいわい！



これから始まるという事で、5年と言わず、10年…やっていけたらなあと思っています！

これから頑張ります！！

責任を持ってやっていきたいです。また、楽しい活動にできればなと思っています！
例えば生き物を探すイベントのような、何か楽しいイベントを企画できたらと思っていますので、会社の皆さんにも参加して頂きたいなと思っています！！

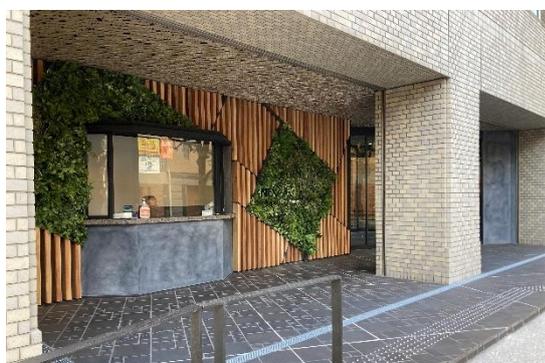


地球環境グループの皆さん

▶社内イベント、その他紹介

▶大阪本社ビルファサードをリニューアル！

一昨年度に完成した大阪本社ビル1階のリニューアルに引き続き「自然と人の調和」をコンセプトに、ビルエントランスの外構部分をリニューアルしました。ダブルスクエア（弊社ロゴマークの2つ重なる四角形）を基調とした土間タイルや天井材を使用し、外観にもブランド感の統一を図りました。また、社名ロゴマークのサイン背面には木材や緑化ウォールを使用することで、「自然と人の調和」を表現しています。



リニューアルした外構部分



光る社名ロゴマーク☆



本社前の歩道も綺麗に舗装しました！

▶「福島市働く女性応援企業認証」に認証！

令和7年1月10日付で、「福島市働く女性応援企業」として認証されました。

詳細はこちら→[働く女性応援企業認証事業](#)



福島市
働く女性応援認証企業

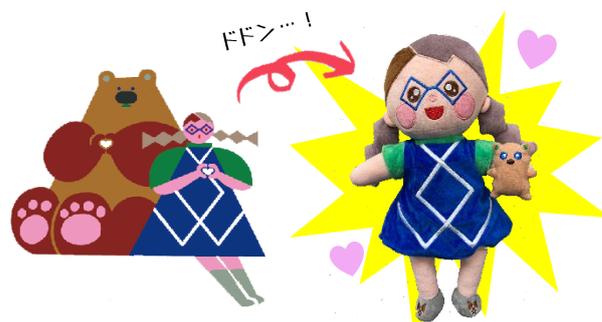


▶ニュージェックちゃんのぬいぐるみ登場！？

企業のブランドイメージ向上のため、当社公式キャラクターである「ニュージェックちゃん」のぬいぐるみを製作しました！！

手にしているものは熊や狸に見えますが、「自然を象徴する妖精さん」です。今回、自然の象徴でもある熊をキャラクターのモチーフとして採用しました。ニュージェックちゃんと一緒にいることで、自然と共に自然体で生きられる社会を世界に広げていこうというニュージェックビジョン2050の世界観を表現しています。

大阪・東京両本社他、支店、事務所に登場しています！また、建設技術展等にも登場予定です。



活躍中のニュージェックちゃん



左から、屋内型共同農園と大阪本社警備員室

▶防災教育出前講座を実施しました！

令和7年度に入り、新たに下記の小学校・イベントにて防災教育出前講座を実施しました！

- 1月18日(土)「体験型ふくし防災フェスタ」
- 1月25日(土)「大阪市立桜宮小学校」
- 2月15日(土)「伊丹市立天神川小学校」
- 3月8日(土)～9日(日)

「いつものもしも CARAVAN」

講座内容は「水が流れるジオラマ模型を使用した都市型水害の解説」で、天神川小学校ではこれに加えて「防災クイズ」も実施しました。

「体験型ふくし防災フェスタ」では、ブースを訪問された50名を超える方々に、都市型水害や流域治水について学んで頂きました。

「いつものもしも CARAVAN」は、無印良品グランフロント大阪で開催された防災イベントで、2日間で計400名超のお客様が、都市型水害や流域治水、津波と高潮の違い、大阪市北区のハザードマップについての話を聞いて下さいました！

また、講座後に多くの感想を頂戴しましたので一部ご紹介させていただきます！

★「説明がわかりやすかった。動画や写真だとリアルすぎて恐ろしいけど、模型なら溶け込みやすかった。危機意識をもって生活していこうと思った。」

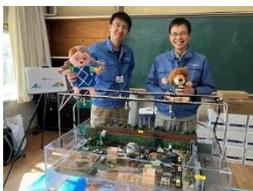
★「わかりやすい説明・資料と模型で危険度を理解できたので災害に備えようと思いました」
ご参加頂いた皆様、ありがとうございました！



体験型ふくし防災フェスタ



桜宮小学校



天神川小学校



いつものもしも CARAVAN



▶河田恵昭顧問による瑞宝中綬章受章祝賀記念講演会が開催されました。

令和7年2月4日に大阪本社にて、河田恵昭顧問による瑞宝中綬章受章祝賀記念講演会が開催されました。講演名称は「阪神・淡路大震災から30年の研究成果～大震災に打ち克つ社会現象「相転移」の発見と新設の防災庁での活用～」

で、会場参加とWEB参加併せて150名以上の社員が聴講しました。



また本講演後には、河田顧問が特別任命教授を務める学校法人関西大学から頂いた、教育研究振興への協力に対する感謝状が、河田顧問により当社に授与されました。



▶社内講習会「データの可視化で終わらずアクションにする」を開催しました。

令和7年2月12日に関西電力(株)IT戦略室長の上田晃穂氏を大阪本社にお招きして、社内講習会を開催しました。

題目は「データの可視化で終わらずアクションにする」で、DX推進事例やDX人材戦略をはじめ、DX推進に関して幅広くご説明頂きました。



▶中部 DX 大賞取闘賞受賞！

この度、「トンネル点検における3次元可視化による業務の効率化（令和5年度名阪国道トンネル点検業務）」が中部 DX 大賞の取闘賞を受賞し、2月27日に授賞式が開催されました！

当社は今後も引き続きDXを活用した業務効率化や生産性向上に積極的に取り組んでいきます。



▶「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」に認定されました

令和7年3月10日付で、「健康経営優良法人2025（大規模法人部門）」に認定されました！

健康経営優良法人認定制度とは、従業員の健康管理を経営的な視点で考え、健康の保持・増進につながる取組みを戦略的に実践する「健康経営」に関して、特に優良な取組みを進める企業を経済産業省が認定する制度です。

当社は今後も引き続き、従業員の心身の健康に常に心を配り、仕事を通じて従業員の人生を豊かにすることを目的に、健康経営を推進していきます。



▶YouTube チャンネル更新中！

様々な動画を公開中！是非ご覧ください！

<https://www.youtube.com>

▶表紙のイラストをリニューアルしました！

今回号より表紙のイラストをリニューアルしました！



こちらのイラストは、当社が令和7年度に注力する取組みを表現したものです。

令和7年度は、「人×技術×効率性」を強化するため「①生産体制の強化」を継続し、それを「②コーポレート部門による全社サポート」できめ細やかにバックアップしていきます。それに加え「③風土改革」を進めることで、さらなる「企業進化（Corporate Evolution to Great）」に繋げていく方針です。

沢山の個性的なモンスター達が具体的な取組みを掲げている可愛いイラストに仕上がっておりますので、細部まで要チェックです！

▶プロジェクトストーリーを掲載しました！

ホームページに、新たに3件のプロジェクトストーリーを掲載しました！是非ご一読ください！

- ①大阪・関西万博会場の電気設備設計
- ②姫二火力線 鉄塔移設プロジェクト
- ③川崎市渡田ポンプ場 大規模雨水処理施設整備事業計画



姫二火力線 No.162G1

どのプロジェクトも凄いです！





第5弾は…新湊大橋



<H24 土木学会田中賞・H27 同デザイン賞>

基本情報

場所…富山県射水市

業務を行った（関わった）グループ

…道路グループ



▶業務内容

新湊大橋の航路部にあたる中央径間（鋼・PC 複合斜張橋の上部工）とアプローチ部（PC 6径間連続ラーメン箱桁橋）の橋梁詳細設計を行いました。

▶業務を行う背景と目的

富山新港は地域間の移動に迂回もしくは渡船の利用が必要であり、架橋事業は地域の悲願でした。

▶業務を進めるうえで工夫した点やポイント、また、社会に貢献できた、またはできそうな成果は？

新湊大橋は全長 600m、主塔高 127m、中央径間 360m で、主桁を鋼床版箱桁、側径間 120m を PC ラーメン箱桁とする 5 径間連続複合斜張橋

です。

経済性、維持管理性に配慮し、航路部の中央径間を鋼・PC 複合斜張橋、側径間を PC ラーメン箱桁橋としたため、主塔形状、接合部、橋脚形状の景観上の処理が重要な課題となりました。主塔の色彩を白基調とするとともに基礎部を縮小化した A 折れ塔とし、立山連峰や停泊する海王丸との調和を図りました。また、主桁の接合部に 1 箱 3 セル構造の複合構造を採用して鋼 2 箱桁へスムーズに摺りつけることで桁の連続性を確保しました。

自転車歩行者道は、全天候性や耐風・耐震対策のため桁下に吊り下げた 2 層構造とし、アクリル板を用いて閉塞感の排除や眺望に配慮しました。

開港以来 50 年以上の悲願が実現し、現在は地域間の往来はもちろんのこと、ドライブや歩いて楽しめるスポットとして親しまれています！



第6弾は…Upper Cisokan Pumped Storage Hydropower Plant Construction Supervision（揚水発電所工事監理業務）



基本情報



場所…インドネシア・西バンドン州
業務を行った(業務に関わった)グループ
…国際、ダム、再エネ、原子力耐震、道路グループ

▶業務内容

インドネシア国初の揚水発電所としてダム、トンネル、コンクリート構造、道路、発電設備等を含む総合的な建設事業の工事監理業務です。

▶業務を行う背景と目的

事業は、1980年代に当社が事業発掘調査を行い、続いて事業性調査、詳細設計調査を実施しました。その後2022年から、日本工営(株)ほか全4社で結成したJVで業務に取り組んでいます。揚水発電所は、電力の需給調整と安定供給が主な目的。同国の産業発展とQOL(Quality of Life)の向上に資する事業です。

▶業務を進めるうえで工夫した点やポイント

上下2つのRCCダム（Roller Compacted Concrete Dam：転圧コンクリートダム）や地下発電所を含む巨大な建設事業です。同国電力公社を施主に、4つの工事業者とコンサルタントが多国籍で参加するなか、言語・習慣・考え方の違いを乗り越えながら協力関係を築いています。急峻な地形や一様でない地質に苦勞しながら、関係者の共通理解を図りつつ事業を進めています。

▶この業務によって、社会に貢献できた、またはできそうな成果

インドネシアは人口3億、第2・第3次産業の比率が8割を超える成長著しい国です。再生可能エネルギー（VRE）の導入も進行しており、電力安定供給に資する国内初の揚水発電所への大きな期待に応えるべく日々頑張っています！